

会計名			富士松東小学校大規模改造事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適應させるために大規模な改修を行い児童の教育環境の改善を図る。			主たる内容	昭和56年に建設された北舎及び中舎、昭和58年に建設された南舎の一部の大規模改造工事を行う。 北舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 2,306㎡ 中舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 2,030㎡ 南舎の一部 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 942㎡				
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者		富士松東小学校の生徒及び教員			事業期間	令和3年度 ～ 令和5年度			
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
・実施設計業務委託 北舎		・実施設計業務委託 中舎、南舎の一部 (R3繰越分) ・大規模改造工事 北舎		(R4繰越分含む) ・大規模改造工事 中舎、南舎の一部						
成果		学校と調整を進めながら中舎・南舎の一部の大規模改造工事を進めることができた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		事業進捗率（％）				10.0	55.0	100.0	－	－
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度 (決算)	4年度 (決算)	5年度 (決算)	6年度 (予算)	5年度 事業費内訳		
	事業費 ①		990	310,566	355,607	0	合計	355,607,428 円		
	財源	特定財源	0	309,576	354,232	0	委託料	1,375,000 円		
		一般財源	990	990	1,375	0	工事請負費	354,232,428 円		
	職員人件費 ②		908	904	997	0				
	総事業費 (①+②)		1,898	311,470	356,604	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 小学校債				
7年度以降の事業費見込		0		公共施設維持保全基金繰入金 前年度繰越金						

会計名			富士松東小学校大規模改造事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	築後40年以上が経過し、各所に経年劣化が見られ児童の生活環境に影響が出ている。大規模な改修を行うことにより児童が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	改築までの維持保全という点で、必要以上の工事を行わなかったが、改築までの間、校舎の機能を十分維持できるだけの効果は期待できる。また、複数の工事を集中して行うことにより、機能低下に対する即応性に欠けるが、コストの削減を図ることができる。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		高い	学校施設の改修であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		高い	遅滞なく富士松東小学校校北舎の大規模改造工事及び中舎・南舎の一部の大規模改造工事の設計を行うことができた。大規模改造は1棟あたりの費用がかかる反面、老朽化対策としての効果が非常に高い。
	今後の方向性		□ 拡充 □ 現状維持 □ 改善・効率化 □ 縮小 □ 終期設定 □ 休止・廃止		
	令和4年度に北舎の大規模改造工事が完了するとともに、中舎・南舎の一部の大規模改造工事の設計を行い、令和5年度に中舎・南舎の一部の大規模改造工事を行った。				

会計名			富士松南小学校体育館改築事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	富士松南小学校は市内小学校で3番目に児童数が多いが、体育館が他の小学校と比較すると狭く、授業や行事等に支障を来していたため、体育館の改築を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。				主たる内容	バリアフリースイレ、空調設備等を備えた体育館に改築する。 構造：鉄筋コンクリート造平屋建て 規模：延床面積 1,224㎡			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者	富士松南小学校の児童及び教員			事業期間	令和3年度 ～ 令和6年度				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
・基本実施設計業務委託		・プール解体工事 ・体育館改築工事		(R4繰越分含む) ・体育館改築工事 ・旧体育館解体工事 ・旧渡り廊下解体工事 ・渡り廊下建設工事		(R5繰越分含む) ・渡り廊下建設工事 ・外構工事				
成果		富士松南小学校の体育館、渡り廊下の改築工事を進めた。								
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		事業進捗率（％）				10.0	40.0	90.0	100.0	－
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		17,380	193,770	383,674	172,252	合計	383,674,400 円		
	財源	特定財源	0	162,428	354,437	171,782	工事請負費	383,674,400 円		
		一般財源	17,380	31,342	29,237	470				
	職員人件費 ②		1,211	1,205	1,228	465				
	総事業費（①＋②）		18,591	194,975	384,902	172,717				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		公共施設整備費国庫負担金（国）				
		7年度以降の事業費見込		0		公共施設維持保全基金繰入金 小学校債 前年度繰越金				

会計名			富士松南小学校体育館改築事業	担当部	教育部	
一般会計				担当課	教育総務課	
款	項	目		担当係	施設係	
10	2	1				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	富士松南小学校体育館は、他の小学校体育館と比較すると児童数に対して面積が狭く、授業や行事に支障を来していることから、教育環境の向上が図られる。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	既存体育館を維持して、建設することから、学校行事等への影響が少なく、効率的である。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	高い	学校施設の改築であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	高い	災害時における安全な避難場所の確保としての効果も認められ、貢献度は高い。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	策定された実施計画に基づき、令和4年度から令和5年度夏頃にかけて建設工事を行う。その後、既存の渡り廊下及び旧体育館を取り壊した後に、令和6年度夏頃まで渡り廊下の建設工事及び外構工事等を行う。					

会計名			住吉小学校擁壁改修事業				担当部		教育部			
一般会計							担当課		教育総務課			
款							項目		担当係		施設係	
10							2		1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野		教育文化								
		基本施策		学校教育								
		施策の内容		学校施設・設備の整備・充実								
	目的		擁壁及び法面の改修工事を行うことにより児童の安全を確保する。			主たる内容		住吉小学校南側及び東側の擁壁及び法面を改修する。				
	位置づけ	関連計画										
		根拠法令										
	対象者		住吉小学校児童及び教員			事業期間		令和2年度～令和6年度				
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画				
				(R3繰越分含む) ・旧幼稚園部分擁壁改修工事 ・駐車場整備工事		(R4繰越分含む) ・校庭南側擁壁改修工事		(R5繰越分含む) ・校庭東側擁壁改修工事				
成果		住吉小学校の擁壁改修工事を進めた。										
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。										
指標名称（単位）				実績値		目標値						
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
活動指標		事業進捗率（％）			25.0	50.0	75.0	100.0	－			
活動指標												
他市との比較検証												
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳				
	事業費 ①		27,254	34,438	70,081	324,994	合計 70,081,000 円					
	財源	特定財源	27,254	34,108	70,081	305,559	工事請負費 70,081,000 円					
		一般財源	0	330	0	19,435						
	職員人件費 ②		984	979	997	1,008						
	総事業費（①＋②）		28,238	35,417	71,078	326,002						
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称						
		5年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国)						
7年度以降の事業費見込		0		小学校債 前年度繰越金								

会計名			住吉小学校擁壁改修事業	担当部	教育部	
一般会計				担当課	教育総務課	
款	項	目		担当係	施設係	
10	2	1				
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由		
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	住吉小学校の東側と南側の擁壁及び法面の点検を実施したところ、全体として健全度Ⅲ（4段階中下から2番目）であった。この結果を受け擁壁改修工事を実施し、安全性を確保するとともに擁壁に接する旧住吉幼稚園跡地を来客・職員用駐車場として整備する。	
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	擁壁の改修と駐車場の整備を同時に実施することから、効率的な事業である。	
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		高い	学校敷地の擁壁改修であるため、市が責任をもって実施すべきである。	
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		高い	擁壁及び法面の安全性の確保、来客・職員駐車場の確保としての効果が認められる。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	策定された実施計画に基づき、令和5年度から令和6年度にかけて校庭南側、東側擁壁改修工事を行う。					

会計名			設備等改修事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	2	1							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校の老朽化した電気、管等の設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。				主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい小学校の設備の改修を行う。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
BDO 事業実績 計画V	3年度実績	4年度実績		5年度実績		6年度計画			
		・下水道接続工事【富士松北小学校】 ・体育館放送設備改修工事【平成小学校】 ・体育館の照明改修工事【小高原・住吉・小垣江小学校】		(R3繰越分) ・校長室等の空調設備改修工事【平成、富士松北、小垣江小学校】		・放送室ほか空調設備設置工事の設計【亀城小学校ほか14校】 ・屋外放送設備改修工事【平成、富士松南小学校】		※小学校改修事業に移行(R5繰越分) ・放送室他空調設備設置工事【亀城小学校ほか14】	
		各小学校の設備等を計画的に改修することができた。							
	成果								
	課題	設備改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり、個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状を把握することが重要となる。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	成果指標	改修事業進捗率（％）				30.0	40.0	100.0	
	指標								
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		90,994	8,668	32,304	87,000	合計	32,303,582 円	
	財源	特定財源	32,490	8,668	0	87,000	委託料	3,701,382 円	
		一般財源	58,504	0	32,304	0	工事請負費	28,602,200 円	
	職員人件費 ②		1,060	602	537	0			
	総事業費（①+②）		92,054	9,270	32,841	87,000			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
		7年度以降の事業費見込		0					

会計名			設備等改修事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	保健室の空調設置後、20年以上が経過し、経年劣化が見られ児童の生活環境に影響が出ている。設備改修を行うことにより児童が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	複数の小学校が対象になるため、工事費のコスト削減等につながる。また、校舎の機能を十分維持できるだけの効果は期待できる。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		高い	学習施設の改修であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		高い	遅滞なく、空調設置工事の発注を行うことができた。これら設備改修工事は改築までの校舎機能の維持保全の観点から、効果が高い。
	今後の方向性		□ 拡充 ☒ 現状維持 □ 改善・効率化 □ 縮小 □ 終期設定 □ 休止・廃止		
	令和6年度に放送室等の空調設備設置工事を行う。				

会計名			雁が音中学校大規模改造事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	3	1								

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	学校教育					
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実					
	目的	老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い生徒の教育環境の改善を図る。			主たる内容	昭和57年に建設された南舎及び北舎の一部の大規模改造工事を行う。 北舎の一部 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 3,463㎡ 南舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 3,957㎡		
		位置づけ						
		関連計画						
		根拠法令						
	対象者	雁が音中学校の生徒及び教員			事業期間	令和3年度 ～ 令和8年度		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						

BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
	・実施設計業務委託 南舎				・実施設計業務委託 北舎の一部 (R4繰越分) ・大規模改造工事 南舎1期		(R5繰越分) ・大規模改造工事 南舎2期		
	成果	学校と調整を進めながら南舎の大規模改造工事を進めることができた。							
	課題	工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、生徒の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	活動指標	事業進捗率（％）			10.0	10.0	40.0	50.0	100.0
	活動指標								
	他市との比較検証								

C 事業コスト	単位：千円		3年度 (決算)	4年度 (決算)	5年度 (決算)	6年度 (予算)	5年度 事業費内訳	
	事業費 ①		13,750	0	380,945	178,000	合計	380,945,158 円
	財源	特定財源	0	0	365,222	163,209	委託料	15,722,938 円
		一般財源	13,750	0	15,723	14,791	工事請負費	365,222,220 円
	職員人件費 ②		908	0	997	1,008		
	総事業費 (①+②)		14,658	0	381,942	179,008		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		
		5年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 中学校債		
		7年度以降の事業費見込		0		公共施設維持保全基金繰入金 前年度繰越金		

会計名			雁が音中学校大規模改造事業	担当部	教育部	
一般会計				担当課	教育総務課	
款	項	目		担当係	施設係	
10	3	1				
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由		
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	築後40年以上が経過し、各所に経年劣化が見られ生徒の生活環境に影響が出ている。大規模な改修を行うことにより生徒が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。	
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	改築までの維持保全という点で、必要以上の工事を行わなかったが、改築までの間、校舎の機能を十分維持できるだけの効果は期待できる。また、複数の工事を集中して行うことにより、機能低下に対する即応性に欠けるが、コストの削減を図ることができる。	
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		高い	学校施設の改修であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。	
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		高い	大規模改造は1棟あたりの費用がかかる反面、老朽化対策としての効果が非常に高い。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	令和5、6年度に南舎の大規模改造工事が完了し、令和7、8年度に北舎の大規模改造工事を行う。					

会計名			設備等改修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の老朽化した電気、管等の設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。				主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい中学校の設備の改修を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者		市内中学生及び教員				事業期間		～	
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	・屋外排水管の改修【雁が音中学校】 ・下水道の接続【依佐美中学校】 ・エレベーター改修工事の設計【朝日中学校】		(R3繰越分) ・エレベーター改修工事【朝日中学校】		・放送室他空調設備設置工事の設計【刈谷南、刈谷東、富士松、依佐美、朝日中学校】 ・プール配管等の改修【雁が音、依佐美中学校】 ・体育館スクリーンの取替【刈谷東中学校】		※中学校改修事業に移行(R5繰越分) ・放送室他空調設備設置工事【刈谷南、刈谷東、富士松、依佐美、朝日中学校】			
	成果		各中学校の設備等を計画的に改修することができた。							
	課題		設備改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり、個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状を把握することが重要となる。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	成果指標	改修事業進捗率（％）				—	10.0	100.0		
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		22,118	28,468	16,802	28,000	合計	16,802,442 円			
財源		特定財源	0	28,468	0	28,000	委託料	1,908,618 円		
		一般財源	22,118	0	16,802	0	工事請負費	14,893,824 円		
職員人件費 ②		606	602	691	0					
総事業費（①+②）		22,724	29,070	17,493	28,000					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
	7年度以降の事業費見込		0							

会計名			設備等改修事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	保健室の空調設置後、20年以上が経過し、経年劣化が見られ児童の生活環境に影響が出ている。設備改修を行うことにより児童が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	複数の中学校が対象になるため、工事費のコスト削減等につながる。また、校舎の機能を十分維持できるだけの効果は期待できる。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		高い	学習施設の改修であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		高い	遅滞なく、空調設置工事の発注を行うことができた。これら設備改修工事は改築までの校舎機能の維持保全の観点から、効果が高い。
	今後の方向性		□ 拡充 ☒ 現状維持 □ 改善・効率化 □ 縮小 □ 終期設定 □ 休止・廃止		
	令和6年度に放送室等の空調設備設置工事を行う。				

会計名			体育館・武道場空調設備等整備事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	体育館等に空調設備を設置することで、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。				主たる内容	中学校の体育館等に空調設備を設置する。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員				事業期間	令和4年度～令和5年度		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
			・実施設計業務委託 刈谷南中学校ほか5校		・空調設備設置工事 刈谷南中学校ほか5校					
	成果	学校と調整しながら、空調設備の導入を行うことができた。								
	課題									
	指標名称（単位）					実績値			目標値	
						3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	活動指標	事業進捗率（％）				—	50.0	100.0	—	—
	活動指標									
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	7,139	686,158	0	合計 686,158,000 円			
	財源	特定財源	0	0	664,592	0	工事請負費 686,158,000 円			
		一般財源	0	7,139	21,566	0				
	職員人件費 ②		0	904	1,304	0				
	総事業費（①＋②）		0	8,043	687,462	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金（国）				
		7年度以降の事業費見込		0		中学校債 公共施設維持保全基金繰入金				

会計名			体育館・武道場空調設備等整備事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	体育館には空調設備がなく、授業等での使用時に熱中症の危険性がある。空調設備を設置することにより、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図れることから必要性は高い。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	電気、都市ガス、プロパンガスを利用した場合のインシヤルコスト、ランニングコスト、避難所として災害時のエネルギー確保などの比較検証し、電源自立型GHP方式を採用した。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		高い	学校施設における設備の整備であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		高い	中学校の空調設備に向けての実施設計を実施することができた。空調設備設置には費用がかかる反面、暑さ対策としての効果が非常に高く、教育環境の向上及び避難所機能強化に大きく貢献できる。
	今後の方向性		□ 拡充 □ 現状維持 □ 改善・効率化 □ 縮小 □ 終期設定 □ 休止・廃止		
	令和6年3月に全中学校6校の空調設備設置工事が完了した。				

会計名			委員研修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	1	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	教育行政・教育問題についての研修を通し、教育委員の資質向上を図ることで教育委員会運営の活性化を図る。				主たる内容	○教育委員会委員研修旅費			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	教育委員及び教育長			事業期間	～			
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	新型コロナウイルス感染症の拡大防止により委員研修を中止した。		委員研修を行った。 (5/13 愛知教育大学附属岡崎中学校、愛知教育大学附属特別支援学校視察)		委員研修を行った。 (7/6 西尾市立佐久島しおさい学校視察)		委員研修を行う。			
	成果	教育行政・教育問題についての研修を通し、教育委員の資質向上を図った。								
	課題	教育委員視察は有意義な事業として教育委員の資質向上、教育委員会の活性化に役立っているが、限定旅費となっているので金額により視察先が限定され、視察の計画を立てるに当たり苦慮している。例えば、数年に1回というような頻度であっても、視察先旅費相当分の予算が確保できれば、より有効的な委員研修の実施が可能となる。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		0	0	19	289	合計	18,540 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	旅費	18,540 円		
		一般財源	0	0	19	289				
職員人件費 ②		492	489	499	504					
総事業費（①＋②）		492	489	518	793					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称					
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			刈谷市立学校周年記念事業				担当部		教育部					
一般会計							担当課		教育総務課					
款							項		目		担当係		総務係	
10							1		3					
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野		教育文化										
		基本施策		学校教育										
		施策の内容		教育内容の充実										
	目的		周年の式典において、小中学校の伝統や将来の躍進を祝う。				主たる内容		式典の会場費等を補助する。					
	位置づけ	関連計画												
		根拠法令												
	対象者		式典を開催する学校				事業期間		～					
	実施方法		☐ 直営 ☐ 委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助・助成 ☐ その他											
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画						
						創立150周年を迎える亀城小学校への補助								
成果		記念式典を行う学校へ補助を行い、記念式典の運営における財源確保及び内容の充実に寄与した。												
課題		個人情報保護の観点から同窓会名簿等の作成が困難で、同窓生からの周年事業への協力が得られにくくなっている現状において、母校を誇れるような記念式典を開催するために補助を継続していく必要がある。												
指標名称（単位）				実績値			目標値							
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度						
活動指標														
活動指標														
他市との比較検証														
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳						
	事業費 ①		0	0	600	0	合計 600,000 円							
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 600,000 円							
		一般財源	0	0	600	0								
	職員人件費 ②		0	0	422	0								
	総事業費（①＋②）		0	0	1,022	0								
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称								
		5年度までの累積事業費		0										
		7年度以降の事業費見込		0										

会計名			小学校管理事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	総務係		
10	2	1						施設係		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の円滑な管理運営を行う。				主たる内容	○光熱水費（電気・水道・ガス） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○点検手数料（体育遊具・プール機器等） ○火災保険料 ○委託料（清掃・設備保守管理・樹木管理等） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料 ○土地借上料			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市内小学生及び教員				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施							
4年度実績			・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費							
			5年度実績	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施						
				6年度計画 ・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費						
成果		円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。								
課題		学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取組を検討する必要がある。								
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値		
						3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
		指標								
		指標								
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		182,652	225,396	221,330	278,193	合計	221,329,990 円		
	財源	特定財源	5,287	7,111	7,844	9,491	需用費	139,038,651 円		
		一般財源	177,365	218,285	213,486	268,702	役務費	10,820,925 円		
	職員人件費 ②		1,779	1,769	1,803	1,822	委託料	61,289,335 円		
	総事業費（①+②）		184,431	227,165	223,133	280,015	使用料及び賃借料	10,181,079 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 学校体育施設等利用実費徴収金				
		7年度以降の事業費見込		0		資源売却収入				

会計名			校舎等改修事業				担当部		教育部												
一般会計							担当課		教育総務課												
款							項目		担当係		施設係										
10							2		1												
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野		教育文化																	
		基本施策		学校教育																	
		施策の内容		学校施設・設備の整備・充実																	
	目的	小学校の老朽化した校舎、体育館等の改修を行い、学校施設の整備及び保全を図る。				主たる内容	小学校の校舎・体育館等を改修する。														
		位置づけ																			
		関連計画																			
	根拠法令																				
	対象者		市内小学生及び教員			事業期間		～													
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他																		
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画													
校舎の外壁改修を行った。 【住吉・東刈谷小学校】		教室改修工事の設計を行った。 【亀城小学校】		教室改修工事を行った。 【亀城小学校】 屋上防水改修工事を行った。 【富士松北・富士松東小学校】		※小学校改修事業に統合（R5繰越分） 教室改修工事 【小垣江小学校】 屋上防水改修工事 【亀城・衣浦小学校】 外壁等改修工事 【小高原小学校】															
成果		各小学校の校舎等を計画的に改修することができた。																			
課題		校舎改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしているが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に改修を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。																			
指標名称（単位）				実績値			目標値														
				3年度			4年度			5年度			6年度			8年度					
活動指標		事業進捗率（％）							10.0			50.0			100.0			－			
活動指標																					
他市との比較検証																					
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）		4年度（決算）		5年度（決算）		6年度（予算）		5年度事業費内訳									
	事業費 ①		65,447		13,431		72,695		80,600		合計 72,695,073 円										
	財源	特定財源	65,447		0		20,970		80,600		委託料 1,264,483 円										
		一般財源	0		13,431		51,725		0		工事請負費 71,430,590 円										
	職員人件費 ②		757		376		384		0												
	総事業費（①＋②）		66,204		13,807		73,079		80,600												
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称															
		5年度までの累積事業費		0		公共施設維持保全基金繰入金															
		7年度以降の事業費見込		0																	

会計名			校舎等補修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の校舎・体育館等の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。				主たる内容	小学校の校舎等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者		市内小学生及び教員			事業期間		～		
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	プールろ過装置の修繕を行った。 【日高・衣浦・住吉・平成・小垣江・小垣江東・朝日小学校】 体育遊具等の修繕を行った。 【富士松北・富士松南・東刈谷・平成小学校】		プールろ過装置の修繕を行った。 【亀城・かりがね・富士松東小学校】 体育遊具の修繕を行った。 【小高原・富士松南・東刈谷・双葉・朝日小学校】		プールの防水シートの修繕を行った。 【平成・小垣江東・東刈谷・朝日小学校】 防球ネットの修繕を行った。 【富士松南小学校】 鉄棒修繕を行った。 【東刈谷小学校】		※小学校補修事業に統合			
	成果	修繕要望を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
	課題	危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		6,965	7,004	7,543	0	合計	7,543,140 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	需用費	7,543,140 円		
		一般財源	6,965	7,004	7,543	0				
職員人件費 ②		984	979	844	0					
総事業費（①＋②）		7,949	7,983	8,387	0					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			屋外施設整備事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の屋外施設の改修を行い、教育環境の保全を図る。				主たる内容	小学校の屋外施設の老朽化により、破損や痛みが激しい箇所の舗装改修等を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内小学生及び教員				事業期間	～		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績	4年度実績		5年度実績		6年度計画				
		駐車場等改修工事を行った。 【富士松北小学校】 キックバンの撤去を行った。 【亀城小他9校】 プール解体工事の設計を行った。 【住吉小学校】		駐車場等改修工事を行った。 【小垣江東小学校】 大型遊具改修工事を行った。 【平成小学校】 キックバンの撤去を行った。 【亀城小他4校】 プールの撤去を行った。 【住吉小学校】 石碑の撤去を行った。 【富士松北小学校】		駐車場門扉改修工事を行った。 【富士松北小学校】 駐車場整備工事を行った。 【東刈谷小学校】		※小学校改修事業に統合		
		学校からの要望の聴取や現地調査を重ね、危険箇所について整備を進めることができた。								
	成果	屋外施設については、大規模改造事業のような全体改修を行う計画をしていないため、必要になった箇所を個々に対応している。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。								
	課題									
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	活動指標									
	指標									
	他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		27,790	65,866	9,389	0	合計	9,388,500 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	363,000 円		
		一般財源	27,790	65,866	9,389	0	工事請負費	9,025,500 円		
	職員人件費 ②		908	904	844	0				
	総事業費（①＋②）		28,698	66,770	10,233	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			設備等補修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	2	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の電気や管などの設備の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。				主たる内容	小学校の破損や痛みが激しい設備の補修を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	体育館舞台装置の修繕を行った。【亀城・かりがね・平成・朝日・衣浦・富士南・富士北・小垣江・双葉・東刈谷小学校】ワイヤレスマイクの修繕を行った。【亀城・小高原・日高・衣浦・住吉・かりがね・平成・富士南・富士東・小垣江・小垣江東・双葉・東刈谷・朝日小学校】		消防設備の修繕・消火器の取替を行った。【全小学校】プールの配水管等の修繕を行った。【亀城・かりがね・双葉・東刈谷小学校】		体育館舞台装置の修繕を行った。【日高・かりがね・小垣江東小学校】消防設備修繕を行った。【小垣江東小学校他11校】		※小学校補修事業に統合			
	成果	毎年の点検の結果を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
	課題	危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		5,580	4,805	5,547	0	合計	5,547,190 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	需用費	5,547,190 円		
		一般財源	5,580	4,805	5,547	0				
職員人件費 ②		984	979	997	0					
総事業費（①＋②）		6,564	5,784	6,544	0					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			I C T 教育事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款 項 目							担当係		総務係	
10 2 1										
P L A N ハ 計 画 V	A 事 業 概 要	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
			基本施策	学校教育						
			施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
		目 的	小学校のI C T機器等の整備を推進し、タブレット端末等を活用した授業環境づくりを行い、児童の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。			主 た る 内 容	○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末等の環境設定 ○タブレット端末等の借上 ○校内L A N整備 ○プロジェクター、大型ディスプレイ等の導入			
		位置づけ								
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内小学生及び教員			事業期間	平成27年度～				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	B D O ハ 実 施 V	B 事 業 実 績	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
・電子黒板の運用 ・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター、大型ディスプレイ等の購入			・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理（R3繰越分） ・プロジェクター、大型ディスプレイの設置及び環境設定		・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理 ・タブレット端末の追加購入及び環境設定		・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター等の追加設置及び環境設定			
成果			タブレット端末を児童1人1台整備し、円滑に維持管理した。電子黒板などのI C T機器等により、デジタル教科書による効果的な授業を実施し、児童の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。							
課題			I C Tを活用した学習活動の充実を図るため、必要な機器導入などの環境整備を行うとともに、導入機器の更新等の検討を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値				
		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
活動指標		校内L A N整備率（％）	81.0	85.0	86.0	87.0	100			
指標										
他市との比較検証										
C 事 業 コ ス ト		財 源	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		236,073	442,595	241,449	256,295	合計 241,448,927 円			
	特定財源		21,239	206,576	0	0	需用費 972,466 円			
			一般財源	214,834	236,019	241,449	256,295	役務費 7,573,027 円		
	職員人件費 ②		606	602	614	620	委託料 105,703,272 円			
	総事業費（①+②）		236,679	443,197	242,063	256,915	使用料及び賃借料 110,545,893 円			
	建設事業		全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称		工事請負費 5,645,310 円		
			5年度までの累積事業費		0			備品購入費 9,872,901 円		
			7年度以降の事業費見込		0			負担金、補助及び交付金 1,136,058 円		

会計名			体育館トイレ等改修事業				担当部		教育部			
一般会計							担当課		教育総務課			
款							項目		担当係		施設係	
10							2		1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野		教育文化								
		基本施策		学校教育								
		施策の内容		学校施設・設備の整備・充実								
	目的		教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、避難所となっている小学校体育館のトイレの洋式化、床の乾式化等の改修を行う。			主たる内容		小学校の体育館のトイレの洋式化、床の乾式化等の工事を行う。				
	位置づけ	関連計画										
		根拠法令										
	対象者		市内の小学生及び教員			事業期間		令和4年度～令和7年度				
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画				
				・基本実施設計業務委託【亀城小学校他12校】				・体育館トイレ等改修工事【亀城・衣浦・双葉・富士松東・富士松北・日高・かりがね小学校】				
成果												
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。										
指標名称（単位）				実績値		目標値						
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
活動指標		事業進捗率（％）			—	20.0	20.0	60.0	100.0			
活動指標												
他市との比較検証												
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳				
	事業費 ①		0	27,500	0	380,000	合計 0 円					
	財源	特定財源	0	0	0	339,618						
		一般財源	0	27,500	0	40,382						
	職員人件費 ②		0	678	0	1,163						
	総事業費（①＋②）		0	28,178	0	381,163						
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称							
		5年度までの累積事業費		0								
7年度以降の事業費見込		0										

会計名			図書充実事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	総務係		
10	2	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	小学校の図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち図書を継続的に更新することにより、児童の読書指導に役立てる。また、図書システムの運用・管理を行い、児童の読書指導に役立てる。				主たる内容	○図書の購入費 ○図書システム保守管理費 ○図書システム及び機器の借上料 ○書架等備品の購入費			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市内小学生及び教員				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績	図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,558冊） また、図書システムの管理を行った。							
4年度実績			図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,786冊） また、図書システムの管理を行った。							
			5年度実績	図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,292冊） また、図書システムの管理を行った。						
				6年度計画	図書の購入、入れ替えを継続的に行う。 また、図書システムの管理及び更新を行う。					
成果		学校図書館図書標準の水準確保及び教育環境の向上を図ることができた。								
課題		「学校図書館図書標準」は全15校において基準を満たしているが、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どりの事業規模が必要と考える。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		15,037	15,180	15,084	26,182	合計	15,084,257 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	7,966,597 円		
		一般財源	15,037	15,180	15,084	26,182	委託料	2,453,000 円		
	職員人件費 ②		341	339	345	349	使用料及び賃借料	4,033,260 円		
	総事業費（①＋②）		15,378	15,519	15,429	26,531	備品購入費	631,400 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			パソコン管理運用事業				担当部		教育部			
一般会計							担当課		教育総務課			
款							項目		担当係		総務係	
10							2		1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化									
		基本施策	学校教育									
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実									
	目的	小学校の指導用及び管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。また、パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。				主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料					
		位置づけ										
		関連計画										
		根拠法令										
	対象者		市内小学生及び教員			事業期間		平成12年度～				
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画				
・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・サーバー機器の更新		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用及び更新						
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。										
課題		従来、掲示物等としてカラー印刷していた写真や資料等について、指導用パソコンと新たに導入したタブレット端末を活用することにより、カラー印刷を行う機会を減らすための取組を進めていく必要がある。										
指標名称（単位）				実績値			目標値					
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
指標												
指標												
他市との比較検証												
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳				
	事業費 ①		102,357	94,632	130,628	137,911	合計 130,627,659 円					
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 4,543,898 円					
		一般財源	102,357	94,632	130,628	137,911	役務費 3,687,750 円					
	職員人件費 ②		568	565	575	582	委託料 58,660,000 円					
	総事業費（①+②）		102,925	95,197	131,203	138,493	使用料及び賃借料 63,736,011 円					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称						
		5年度までの累積事業費		0								
		7年度以降の事業費見込		0								

会計名			一般教材整備事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	2	2								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	小学校の授業等で使う教材を購入し、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。				主たる内容	○児童用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者		市内小学生及び教員			事業期間		～		
実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入する。			
	成果		児童用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。							
	課題		教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		54,369	54,097	54,836	55,178	合計	54,836,068 円			
財源		特定財源	95	0	0	0	需用費	43,220,069 円		
		一般財源	54,274	54,097	54,836	55,178	備品購入費	11,615,999 円		
職員人件費 ②		416	414	422	426					
総事業費（①＋②）		54,785	54,511	55,258	55,604					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			中学校管理事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	総務係		
10	3	1						施設係		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の円滑な管理運営を行う。				主たる内容	○光熱水費（電気・水道・ガス） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○点検手数料（体育器具・プール機器等） ○火災保険料 ○委託料（清掃・設備保守管理・樹木管理等） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市内中学生及び教員				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施							
4年度実績			・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費							
			5年度実績	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施						
				6年度計画	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費					
成果		円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。								
課題		学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取組を検討する必要がある。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		92,393	123,490	111,942	137,292	合計	111,941,811 円		
	財源	特定財源	1,418	1,550	1,368	3,246	需用費	73,963,958 円		
		一般財源	90,975	121,940	110,574	134,046	役務費	5,510,715 円		
	職員人件費 ②		1,476	1,468	1,496	1,512	委託料	28,630,239 円		
	総事業費（①＋②）		93,869	124,958	113,438	138,804	使用料及び賃借料	3,836,899 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 学校体育施設等利用実費徴収金				
		7年度以降の事業費見込		0		電話料実費徴収金				

会計名			校舎等改修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の老朽化した校舎・体育館等の改修を行い、学校施設の整備及び保全を図る。				主たる内容	中学校の校舎・体育館等を改修する。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員				事業期間	～		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	体育館の換気口改修工事を行った。 【刈谷南・刈谷東中学校】 プールの防水改修工事を行った。 【雁が音中学校】				体育館底等防水改修工事を行った。 【刈谷東中学校】 特別教室改修工事を行った。 【依佐美中学校】 女子トイレ改修工事を行った。 【刈谷南中学校】		※中学校改修事業に統合			
	成果	各中学校の校舎等を計画的に改修することができた。								
	課題	校舎改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしているが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		21,308	0	8,787	0	合計	8,787,130 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	工事請負費	8,787,130 円		
		一般財源	21,308	0	8,787	0				
職員人件費 ②		227	0	691	0					
総事業費（①＋②）		21,535	0	9,478	0					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			校舎等補修事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の校舎・体育館等の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。				主たる内容	中学校の校舎等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	配膳室フェンス修繕を行った。【刈谷東中学校】 プール防水修繕を行った。【雁が音中学校】 放送室屋上防水修繕を行った。【刈谷南中学校】 バスケットゴール修繕を行った。【刈谷東中学校】		防球ネット修繕を行った。【刈谷南中学校他】 校舎浄化槽修繕を行った。【富士松中学校】 プールろ過装置修繕を行った。【刈谷東中学校】		浄化槽装置修繕を行った。【富士松中学校他】 テニスコート防風ネット修繕を行った。【刈谷南中学校】 2階渡り廊下金物等修繕を行った。【刈谷東中学校】		※中学校補修事業に統合			
	成果	修繕要望を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
	課題	危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		5,191	7,201	7,124	0	合計	7,123,600 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	需用費	7,123,600 円		
		一般財源	5,191	7,201	7,124	0				
職員人件費 ②		681	678	691	0					
総事業費（①＋②）		5,872	7,879	7,815	0					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			屋外施設整備事業				担当部		教育部			
一般会計							担当課		教育総務課			
款							項目		担当係		施設係	
10							3		1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化									
		基本施策	学校教育									
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実									
	目的	中学校の屋外施設の改修を行い、教育環境の保全を図る。				主たる内容	中学校の屋外施設の老朽化により、破損や痛みが激しい箇所の改修を行う。					
	位置づけ	関連計画										
		根拠法令										
	対象者		市内中学生及び教員				事業期間		～			
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他										
BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画					
	キックパンの撤去を行った。 【刈谷南・刈谷東・雁が音中学校】		キックパンの撤去を行った。 【富士松・依佐美・朝日中学校】 フェンス改修工事を行った。 【依佐美中学校】		プールスロープを設置した。 【刈谷東中学校】 南門を設置した。 【雁が音中学校】 アスファルトを設置した。 【富士松中学校】		※中学校改修事業に統合					
	成果	学校からの要望の聴取や現地調査を重ね、危険箇所について整備を進めることができた。										
	課題	屋外施設については、大規模改造事業のような全体改修を行う計画をしていないため、必要になった箇所を個々に対応している。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。										
	指標名称（単位）				実績値			目標値				
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
	活動指標											
	活動指標											
	他市との比較検証											
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳				
事業費 ①		1,994	3,445	13,906	0	合計	13,906,200 円					
財源		特定財源	0	0	0	0	工事請負費	13,906,200 円				
		一般財源	1,994	3,445	13,906	0						
職員人件費 ②		227	226	460	0							
総事業費（①＋②）		2,221	3,671	14,366	0							
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称						
		5年度までの累積事業費		0								
		7年度以降の事業費見込		0								

会計名			設備等補修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の老朽化した電気、管等の設備の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。				主たる内容	中学校の破損や痛みが激しい設備の補修を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員				事業期間	～		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	3年度実績	4年度実績		5年度実績		6年度計画				
		・プール給湯器の取替【雁が音中学校】 ・体育館舞台装置修繕【刈谷南・刈谷東・雁が音・依佐美中学校】 ・消防設備の修繕【全中学校】		・構内第1柱PASの取替【朝日中学校】 ・プール用水道メーターの修繕【刈谷東中学校】 ・運動場スピーカーの修繕【刈谷南中学校】		・舞台装置の修繕【刈谷南・富士松中学校】 ・プール量水器を取替【富士松中学校】 ・多目的ホールオペレータの修繕【依佐美中学校】		※中学校補修事業に移行		
	成果	毎年の点検の結果を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
	課題	危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
	指標名称（単位）		実績値			目標値				
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		4,429	4,541	4,743	0	合計	4,742,650 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	4,742,650 円		
		一般財源	4,429	4,541	4,743	0				
	職員人件費 ②		681	678	691	0				
	総事業費（①＋②）		5,110	5,219	5,434	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称					
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			I C T 教育事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	総務係		
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校のI C T機器等の整備を推進し、タブレット端末等を活用した授業環境づくりを行い、生徒の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。				主たる内容	○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末等の環境設定 ○タブレット端末等の借上 ○校内LAN整備 ○プロジェクター、大型ディスプレイ等の導入			
		位置づけ	関連計画							
		根拠法令								
	対象者	市内中学生及び教員				事業期間	令和2年度～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績	・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター、大型ディスプレイ等の購入							
			4年度実績	・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理（R3繰越分） ・プロジェクター、大型ディスプレイの設置及び環境設定						
5年度実績				・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理 ・タブレット端末の追加購入及び環境設定						
		6年度計画	・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター等の追加設置及び環境設定							
成果			タブレット端末を生徒1人1台整備し、円滑に維持管理した。電子黒板などのI C T機器等により、デジタル教科書による効果的な授業を実施し、生徒の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。							
課題		I C Tを活用した学習活動の充実を図るため、必要な機器導入などの環境整備を行うとともに、導入機器の更新等の検討を進めていく必要がある。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
活動指標		校内LAN整備率（％）	81.0	88.0	89.0	90.0	100.0			
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		108,399	208,066	107,505	119,626	合計 107,505,099 円			
	財源	特定財源	13,677	101,713	0	0	需用費 846,142 円			
		一般財源	94,722	106,353	107,505	119,626	役務費 3,029,213 円			
	職員人件費 ②		606	602	614	620	委託料 42,460,828 円			
	総事業費（①+②）		109,005	208,668	108,119	120,246	使用料及び賃借料 52,196,001 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		工事請負費 4,253,150 円		
		5年度までの累積事業費		0				備品購入費 3,905,787 円		
		7年度以降の事業費見込		0				負担金、補助及び交付金 813,978 円		

会計名			体育館トイレ等改修事業				担当部		教育部			
一般会計							担当課		教育総務課			
款							項目		担当係		施設係	
10							3		1			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		教育文化								
		基本施策		学校教育								
		施策の内容		学校施設・設備の整備・充実								
	目的		教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、避難所となっている中学校体育館等のトイレの洋式化、床の乾式化等の改修を行う。			主たる内容		中学校の体育館等のトイレの洋式化、床の乾式化等の工事を行う。				
	位置づけ											
	関連計画											
	根拠法令											
	対象者		市内中学生及び教員			事業期間		令和4年度～令和7年度				
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画				
		・基本実施設計業務委託【刈谷南中学校他5校】				・体育館トイレ等改修工事【刈谷東・富士松・雁が音中学校】						
成果												
課題		工事が長期間に渡るため、生徒の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。										
指標名称（単位）				実績値			目標値					
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
活動指標		事業進捗率（％）			—	20.0	20.0	60.0	100.0			
活動指標												
他市との比較検証												
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳				
	事業費 ①		0	19,580	0	214,000	合計 0 円					
	財源	特定財源	0	0	0	213,627						
		一般財源	0	19,580	0	373						
	職員人件費 ②		0	678	0	1,318						
	総事業費（①＋②）		0	20,258	0	215,318						
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称							
		5年度までの累積事業費		0								
		7年度以降の事業費見込		0								

会計名			図書充実事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	総務係		
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	中学校の図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち図書を継続的に更新することにより、生徒の読書指導に役立てる。また、図書システムの運用・管理を行い、生徒の読書指導に役立てる。				主たる内容	○図書の購入費 ○図書システム保守管理費 ○図書システム及び機器の借上料 ○書架等備品の購入費			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市内中学生及び教員				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績	図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,435冊）							
4年度実績			図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,398冊）							
			5年度実績	図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,386冊） 図書システムを導入した。						
				6年度計画						
成果		学校図書館図書標準の水準確保及び教育環境の向上を図ることができた。								
課題		「学校図書館図書標準」を基準に、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どおりの事業規模が必要と考える。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		8,660	8,582	37,432	10,302	合計	37,431,982 円		
	財源	特定財源	0	0	30,000	0	需用費	8,868,832 円		
		一般財源	8,660	8,582	7,432	10,302	委託料	18,218,200 円		
	職員人件費 ②		265	264	269	271	使用料及び賃借料	6,811,200 円		
	総事業費（①＋②）		8,925	8,846	37,701	10,573	備品購入費	3,533,750 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		学校管理事業費寄附金				
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			パソコン管理運用事業				担当部		教育部											
一般会計							担当課		教育総務課											
款							項		目		担当係		総務係							
10							3		1											
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野		教育文化																
		基本施策		学校教育																
		施策の内容		学校施設・設備の整備・充実																
	目的		中学校の指導用・管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。また、パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。				主たる内容		○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料											
	位置づけ	関連計画																		
		根拠法令																		
	対象者		市内中学生及び教員				事業期間		平成13年度～											
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 ■その他																	
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績			5年度実績			6年度計画										
		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・サーバー機器の更新		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新			・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用			・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用及び更新										
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。																		
課題		従来、掲示物等としてカラー印刷していた写真や資料等について、指導用パソコンと新たに導入したタブレット端末を活用することにより、カラー印刷を行う機会を減らすための取組を進めていく必要がある。																		
指標名称（単位）					実績値			目標値												
					3年度			4年度			5年度			6年度			8年度			
指標																				
指標																				
他市との比較検証																				
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）		4年度（決算）		5年度（決算）		6年度（予算）		5年度事業費内訳								
	事業費①		44,132		37,678		53,124		53,477		合計 53,123,963 円									
	財源	特定財源	0		0		0		0		需用費 2,690,273 円									
		一般財源	44,132		37,678		53,124		53,477		役務費 1,475,100 円 委託料 23,464,200 円 使用料及び賃借料 25,494,390 円									
	職員人件費②		568		565		575		582											
	総事業費（①+②）		44,700		38,243		53,699		54,059											
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称														
		5年度までの累積事業費		0																
		7年度以降の事業費見込		0																

会計名			一般教材整備事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	3	2								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	中学校の授業等で使う教材を購入し、教育活動の充実を図る。				主たる内容	○生徒用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費 ○部活用物品の購入費			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入する。			
	成果	生徒用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。								
	課題	教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	指標									
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		51,062	53,550	49,117	51,700	合計	49,116,659 円		
	財源	特定財源	47	0	0	0	需用費	38,157,395 円		
		一般財源	51,015	53,550	49,117	51,700	備品購入費	10,959,264 円		
	職員人件費 ②		644	640	652	659				
	総事業費（①＋②）		51,706	54,190	49,769	52,359				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			特別支援学校管理事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	4	1							施設係	

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
		目的	特別支援学校の円滑な管理運営を行う。			主たる内容	○光熱水費（電気・ガス・水道） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○委託料（清掃・設備保守管理） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							

BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績	4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		
	成果	円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。						
	課題	学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取組を検討する必要がある。						
	指標名称（単位）			実績値			目標値	
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	活動指標							
	活動指標							
他市との比較検証								

C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		12,357	14,426	13,426	15,580	合計	13,425,813 円
	財源	特定財源	4,023	4,630	5,158	5,274	需用費	5,910,848 円
		一般財源	8,334	9,796	8,268	10,306	役務費	482,994 円
	職員人件費 ②		189	188	192	194	委託料	6,570,961 円
	総事業費（①＋②）		12,546	14,614	13,618	15,774	使用料及び賃借料	461,010 円
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		
		5年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金		
		7年度以降の事業費見込		0				

会計名			校舎等改修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係			
10	4	1								

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	学校教育					
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実					
	目的	特別支援学校の校舎等の改修を行い、学校施設の整備及び保全を図る。			主たる内容	特別支援学校の校舎等を改修する。		
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
		対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員		事業期間	～		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						

BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
					スロープ増設工事を行った。		※特別支援学校改修事業に統合			
	成果		特別支援学校の校舎等を計画的に改修することができた。							
	課題		校舎改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしているが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	活動指標									
	活動指標									
	他市との比較検証									

C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	2,497	0	合計	2,497,000 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	2,497,000 円
		一般財源	0	0	2,497	0		
	職員人件費 ②		0	0	230	0		
	総事業費（①＋②）		0	0	2,727	0		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		
		5年度までの累積事業費		0				
		7年度以降の事業費見込		0				

会計名			設備等改修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係			
10	4	1								

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	学校教育					
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実					
	目的	特別支援学校の電気や管などの設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。				主たる内容	特別支援学校の設備の改修を行う。	
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
		対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	～	
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						

BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
					教室のコンセント増設工事を行った。		※特別支援学校改修事業に統合			
	成果		特別支援学校の設備等を計画的に改修することができた。							
	課題		設備改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり、個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状を把握することが重要となる。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	活動指標									
	活動指標									
	他市との比較検証									

C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	990	0	合計	990,000 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	990,000 円
		一般財源	0	0	990	0		
	職員人件費 ②		0	0	230	0		
	総事業費（①＋②）		0	0	1,220	0		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		
		5年度までの累積事業費		0				
		7年度以降の事業費見込		0				

会計名			I C T 教育事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		教育総務課		
款	項	目					担当係		総務係		
10	4	1									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	特別支援学校のI C T機器等の整備を推進し、タブレット端末を活用した授業環境づくりを行い、児童・生徒の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。				主たる内容	○タブレット端末の環境設定 ○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末の借上				
		位置づけ									
		関連計画									
		根拠法令									
	対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員				事業期間	令和2年度～				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
・タブレット端末の運用		・タブレット端末の運用		・タブレット端末の運用		・タブレット端末の運用					
成果		タブレット端末を児童・生徒1人1台整備し、円滑に維持管理した。I C T機器の活用により、児童・生徒の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。									
課題		I C Tを活用した学習活動の充実を図るため、必要な機器導入などの環境整備を行うとともに、導入機器の更新等の検討を進めていく必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
活動指標		校内LAN整備率（％）	48.0	48.0	48.0	48.0	100.0				
活動指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		1,195	1,087	1,337	2,795	合計 1,336,737 円				
	財源	特定財源	389	349	514	944	委託料 961,800 円				
		一般財源	806	738	823	1,851	使用料及び賃借料 369,426 円				
	職員人件費 ②		606	602	614	620	負担金、補助及び交付金 5,511 円				
	総事業費（①＋②）		1,801	1,689	1,951	3,415					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称					
		5年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金					
		7年度以降の事業費見込		0							

会計名			図書充実事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	4	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	特別支援学校の図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち、図書を継続的に更新することにより児童・生徒の読書指導に役立てる。				主たる内容	○図書の購入費			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	～			
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	図書の購入を、継続的に行った。（53冊）		図書の購入を、継続的に行った。（48冊）		図書の購入を、継続的に行った。（34冊）		図書の購入を、継続的に行う。			
	成果		特別支援教育用の図書を整備することで、教育環境の向上を図ることができた。							
	課題		生徒児童のニーズに応じた図書の選定を行う必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	活動指標									
	活動指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		52	52	51	53	合計	51,475 円			
財源		特定財源	17	17	20	18	需用費	51,475 円		
		一般財源	35	35	31	35				
職員人件費 ②		265	264	269	271					
総事業費（①＋②）		317	316	320	324					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金				
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			パソコン管理運用事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		教育総務課		
款	項	目					担当係		総務係		
10	4	1									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	特別支援学校の指導用・管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。また、パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。				主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料				
		位置づけ									
		関連計画									
		根拠法令									
	対象者		特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間		～			
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
・指導用パソコンの運用 ・サーバー機器の更新		・指導用パソコンの運用 ・ネットワーク機器等の更新		・指導用パソコンの運用及び更新		・指導用パソコンの運用					
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
活動指標											
活動指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		5,365	5,960	7,149	6,751	合計 7,149,333 円				
	財源	特定財源	1,715	1,913	2,747	2,281	需用費 94,524 円				
		一般財源	3,650	4,047	4,402	4,470	委託料 3,632,680 円				
	職員人件費 ②		189	188	192	194	使用料及び賃借料 3,422,129 円				
	総事業費（①＋②）		5,554	6,148	7,341	6,945					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称					
		5年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金					
		7年度以降の事業費見込		0							

会計名			一般教材整備事業				担当部	教育部							
一般会計							担当課	教育総務課							
款	項	目					担当係	総務係							
10	4	2													
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化												
		基本施策	学校教育												
		施策の内容	教育内容の充実												
	目的	特別支援学校の授業等で使う教材を購入することで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。				主たる内容	○児童・生徒用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費								
	位置づけ	関連計画													
		根拠法令													
		対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	～								
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他													
BDO 事業実績 計画V	3年度実績	児童・生徒用一般教材を購入した。		4年度実績		児童・生徒用一般教材を購入した。		5年度実績		児童・生徒用一般教材を購入した。		6年度計画		児童・生徒用一般教材を購入する。	
	成果	児童・生徒用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。													
	課題	教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。													
	指標名称（単位）				実績値			目標値							
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度						
	活動指標														
	活動指標														
他市との比較検証															
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳								
	事業費 ①		1,205	1,205	1,301	1,399	合計 1,301,038 円								
	財源	特定財源	430	420	500	473	需用費 951,788 円								
		一般財源	775	785	801	926	備品購入費 349,250 円								
	職員人件費 ②		189	188	192	194									
	総事業費（①＋②）		1,394	1,393	1,493	1,593									
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称									
		5年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金									
		7年度以降の事業費見込		0											